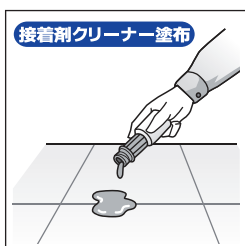


■ 施工手順



1. 接着剤が未乾燥の場合の除去

- ① 水性系接着剤は、直ちに濡れ雑巾等で拭き取る。
- ② 酢ビ溶剤系接着剤、エポキシ樹脂系接着剤は、メタノール又は「接着剤クリーナー」を含ませた雑巾等で除去する。
- ③ ウレタン樹脂系接着剤、ゴム系溶剤系接着剤は、「接着剤クリーナー」を含ませた雑巾等で除去する。
※エポキシ樹脂系接着剤、ウレタン樹脂系接着剤は、接着剤が硬化してしまうと除去が困難となりますので、硬化する前に除去してください。

2. 接着剤が硬化している場合の除去

- I、水性系接着剤
(ゴム系ラテックス形、アクリル樹脂系エマルジョン形)
 - ① 「接着剤クリーナー」を塗布し、5～10分間放置後、雑巾等で拭き取る。
- II、酢ビ溶剤形接着剤(ビニル共重合樹脂系溶剤形を含む)
 - ① メタノールを含ませた雑巾等を接着剤に当て、5～10分間放置し、接着剤が柔らかくなってから拭き取ってください。
- III、ゴム系溶剤形接着剤
 - ① 「接着剤クリーナー」を塗布し、5～10分間放置後、雑巾等で拭き取る。
※時間が経過し、接着剤が固く塊状となっているときは、灯油を付け、しばらく放置し、柔らかくなってから「接着剤クリーナー」を使用してください。
- IV、タイルカーペット用接着剤(ビニル系床材にタイルカーペットが張られており、ビニル系床材に復帰する場合)
 - ① 「TCリムーバー」を水又はお湯で5倍に希釈し、接着剤に塗布し、10～20分間放置後、ポリッシャーやデッキブラシ、地べら等で接着剤を削り取る。
 - ② 使用した汚水を回収し、再度きれいな水で床面を洗浄し、床を乾燥させる。
 - ③ 床用ワックスを塗布し、床材を保護及び汚れの付着を防止する。
※接着剤の塗布量が多いなど除去しにくい場合は、灯油を付け、しばらく放置し、柔らかくなってから、デッキブラシ等で除去してください。また、モルタルや合板下地などで、別の床材に変更する場合は、「床用トルトール」をご使用ください。

■ 使用商品 (施工㎡数)

● 接着剤クリーナー



| 商品番号 | 荷姿 |
|---------|-----------|
| 299-201 | 200g(×24) |

● TCリムーバー



| 商品番号 | 荷姿 | 施工㎡数の目安 |
|---------|--------|---------------------------|
| 296-612 | 3ℓ(×6) | 150㎡/3ℓ (5倍希釈・1回塗布の場合) |

● 床用トルトール



| 商品番号 | 荷姿 | 施工㎡数の目安 |
|---------|---------|---------|
| 299-102 | 4kg(×4) | 12㎡/4kg |

※備考

- (1) カーペットなど繊維内に接着剤が染み込む床材は、100%の除去はできませんので、施工時付着させないようにしてください。

■ 注意事項

- ① 接着剤の種類によっては、除去しにくいものもありますので、事前に試験施工して確認された上で本施工を行ってください。また、灯油やメタノールを使用した場合、床材によっては変色、退色する事がありますので、目立たないところで試し塗りをしてから行ってください。
- ② 灯油やメタノール、「床用トルトール」を使用する際は、火気・換気に十分注意してください。
- ③ 灯油やメタノール、「床用トルトール」は塗装面などを溶かすおそれがありますので、付着させないよう養生してください。
- ④ 使用に際しては、各製品の使用方法、注意事項などを必ずお読みいただき、十分にご理解頂いた上でご使用ください。尚、製品の取り扱いに関する詳細が必要な場合は、安全データシート(SDS)をご参照ください。